

(様式3)

事業所名 グループホームひだまりの家

作成日: 令和 4年 7月 27日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10、19	コロナ禍であり面会規制がかかる中、短時間のガラス越しの面会でありご家族にとっては、中の様子が分からない不安もあるかと思う。年2回のひだまり通信だけでなくもっときめ細かく日常が分かるように努力していく必要がある。	ご家族に利用者の日常の様子が伝えられる。	1) 毎月の請求書に入れられるように勤務表に日程を組み込む。(デジカメからUSBにデータ移行、お便りづくりの日など) 2) 写真を撮りためて何気ない日常を家族に届けられるようにする。	2ヶ月
2	20、51	電話で近況をお話ししたりするが、実際に見聞きしないと利用者のADLの変化などは実感として感じられないと思う。コロナから3年ほとんど触れ合うことがない中で、入所時と比べてADLの低下が著しい方もいる。突然住み替えの提案があっても戸惑うと思うので日常の中から変化に気づいてもらえるようにしていく必要がある。	日常の様子から利用者の変化が伝えられる。	1) 8月の請求書に暑中見舞いを作って一緒に送る。 2) レクリエーションで作った折り紙や塗り絵などを送って見てもらう	1ヶ月
3	49	コロナの影響で外部との接触が一切止まっている状態である。8月の運営推進会議はバーベキューをしながら利用者の生活を見てもらうことを計画したが、拡大する第7波のため断念した。何としてもコロナの発生を防ぎ、また状況を見ながら行事を進めていくための方策を考えていく必要がある。	感染対策に配慮したうえで外出のできる日常生活を取り戻すことができる。	1) 火曜日の鹿島荘への買い物を充実させる。 2) 空間を保ったまま(公用車の使用)移動して公園等でお弁当などを楽しむ。 3) 鹿島荘が解禁になるまでの間、楽しみとして書道や生け花、カラオケなどを行う日を勤務表に組み込む。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月